



平成 20 年 4 月 16 日

各 位

会社名 株式会社 ミクニ  
代表者名 代表取締役社長 生田允紀  
(コード番号 7247 東証第 2 部)  
問合せ先 取締役 常務執行役員  
経営企画・管理本部長 佐倉準之助  
(TEL. 03 - 3833 - 0392 )

### 合弁会社株式譲渡に伴う合弁解消に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社とインド Carburettors Ltd. (以下「キャブレターリミテッド社」との共同出資で設立した合弁会社 Ucal Fuel Systems Ltd. (当社 26.00%出資、キャブレターリミテッド社 23.32%出資、以下「ユーキヤル社」) について、当社が保有する全株式をキャブレターリミテッド社に譲渡し、同社との合弁契約を解消することを決議いたしました。

記

#### 1. 合弁解消の理由

当社とキャブレターリミテッド社は、昭和60年(1985年)にインド市場における自動車部品の製造販売を目的としてユーキヤル社を設立し、これまで日系自動車メーカーのみならず現地メーカーにも販路拡大をしてまいりました。

これまで、ユーキヤル社の経営は、当社とパートナーであるキャブレターリミテッド社との協議により進めてまいりましたが、昨今のインドの自動車市場の成長性は著しく、これらの市場環境に対応するにはキャブレターリミテッド社との共同経営方式では、相乗効果の実現の可能性が低下し、部品メーカーとして市場環境に対応が遅れることの懸念があり、経営資源の最適化を図り、より一層柔軟かつ効率的に事業を展開することが双方の企業価値を高めるために最善であると判断し、両社の合意により合弁契約を解消することといたしました。

#### 2. 合弁解消の内容

当社が保有するユーキヤル社の全株式をキャブレターリミテッド社に譲渡し、合弁契約を解消いたします。これにより、ユーキヤル社は当社の持分法適用の関連会社から除外されます。

#### 3. 当該合弁会社の概要(合弁契約解消前)

- (1) 商 号 : Ucal Fuel Systems Ltd.
- (2) 主な事業内容 : 四輪・二輪車用の燃料供給装置の製造販売
- (3) 設 立 : 1985年11月5日
- (4) 本社所在地 : “Raheja Towers” Delta Wing Unit 705  
177 Anna Salai Chennai 600 002. India
- (5) 代 表 者 : S.Muthukrishnan
- (6) 資 本 金 : 138,960,000インドルピー
- (7) 発行済株式数 : 13,896,000株
- (8) 株主構成及び所有割合 :

株式会社ミクニ	26.00%
キャブレターリミテッド	23.32%
その他	50.68%

(9) 総資産及び業績の概要 (平成19年3月期)

売 上 高： 7,715百万円  
経 常 利 益： 527百万円  
当 期 利 益： 386百万円  
総 資 産： 10,564百万円  
純 資 産： 5,277百万円

**4. 譲渡株式及び譲渡価格 (換算レート：1インドルピー=2.52円)**

- (1) 異動前の所有株式数： 3,612,960株 (出資比率 26.00%)  
(2) 譲渡株式数 : 3,612,960株 (譲渡価格 182百万円)  
(3) 異動後の所有株式数： 0株 (出資比率 0.00%)

**5. 株式譲渡先及び提携解消先の概要 (平成20年3月31日現在)**

- (1) 商 号： Carburettors Ltd.  
(2) 主な事業内容： 事業投資業  
(3) 設 立： 1959年5月28日  
(4) 本社所在地： “Raheja Towers”, 7th Floor, Sigma Wing, No: 177  
Anna Salai, Chennai, 600 002. India  
(5) 代 表 者： K Jayakar  
(6) 資 本 金： 15百万ルピー  
(7) 発行済株式数： 1,205,840株  
(8) 当社との関係： 取引関係・人的関係もございません。

**6. 日程**

- ・取締役会決議 【平成20年4月16日】
- ・契約締結 【平成20年4月末日までを目処とし双方で協議】
- ・株式引渡・譲渡代金決済 【契約調印日に実施】

**7. 今後のインド事業への取組みについて**

合弁解消後は、従来どおりユーキャル社がお客様に対し製品の品質保証と供給の責任を履行いたしますが、当面の間、ユーキャル社に対する当社の技術サポートと部品供給は継続いたします。

今後は、あらたに当社100%出資による新会社を設立し、当社独自の「ものづくり」を中心とした経営戦略をもって、伸張するインド自動車市場において、お客様に対するサービスに努めるとともに、グループの生産拠点の活用も含めて、インド事業の拡大を目指す所存でございます。

なお、新会社に関する事項につきましては、明確になり次第、あらためて適時開示いたします。

**8. 業績に与える影響**

ユーキャル社株式の譲渡に伴い、株式の評価損1,321百万円を平成20年3月期の連結決算において特別損失として計上いたします。

なお、業績に関する詳細につきましては、本日発表の「特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上